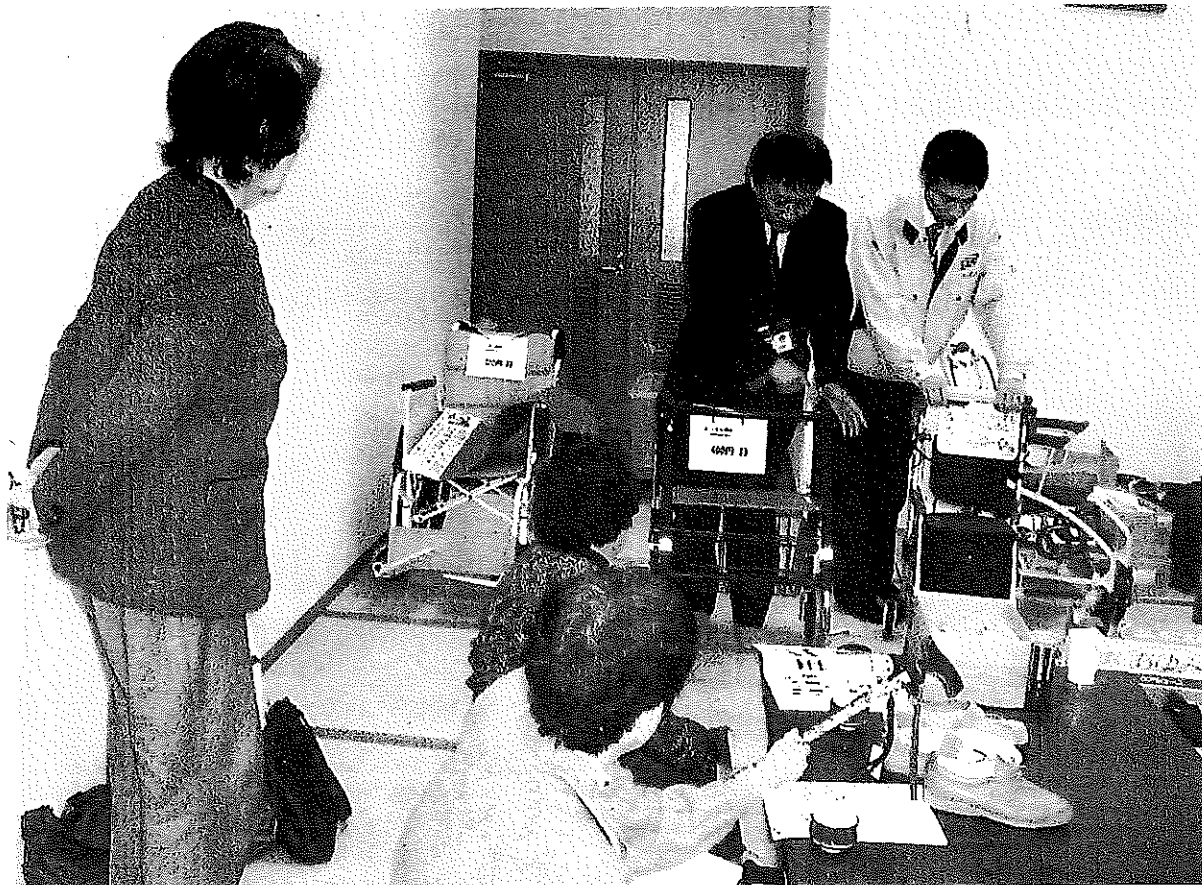


福祉のかけ橋

平成20年5月号

第45号



在宅介護リフレッシュ研修会状況 3月8日 井波交流館ラフォーレにて

在宅介護について

南山見地区社会福祉協議会

会長 小橋外喜雄

日ごろ地区の皆様方には地区社協の事業に色々温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

今や少子高齢化とともに、核家族化の進行が増大しつつある中で、地域間、対人関係の希薄化が進行しつつあり、いっどこでどんな事件が起きるか分からない不安な時代とも言われています。

老人の「孤独」、「虐待」、「認知症」等の言葉を聞くだけで、心が寒くなるのは私だけではないと思います。

現在日本では六十五歳以上の要介護予備軍は百三十万人とも言われ、虚弱な高齢者の重度化を防止し、介護給付費をどう抑制するか国も大きな課題を背負っている状況です。療養施設入所削減等がその例かと思われませんが、要介護者にならない補償は誰にもないのです。人との交わり、運動、食事改善等、日ごろの生活環境に有り、自分流に見つけたいものです。

介護問題は誰しも回避することは出来ず在宅福祉支援の「友愛」「生きがい活動」を実践し、在宅介護サービスを有効に活用し、地区住民と連携をとりながら誰でも安心して暮らせる社会であってほしいものです。

第17回 サロン世話方研修と会食ふれあい交流会



者世帯の方々を囲み、ビデオ鑑賞後、単位老人クラブ世話方、食改グループ、ボランティアグループ等、腕を振つての料理をホールで会食し、和室にて、手と頭の体操、ゲーム、余興に郷土民謡「おわら節、こきりこ、麦屋節」と声が弾み、みなさん笑って踊って、時間の経つのも忘れて楽しい交流会となり良い一日でした。
(前川豊朔記)



二月二日南山見公民館にて、午前十時より六十五歳以上一人暮らし、七十五歳以上高齢者

役員研修会

一月二十七日、富山県知事政策室広報課 地域福祉保護係長 尾崎雅之氏を講師にお迎えして、研修会を行いました。

「これからの富山県地域総合福祉の推進について」

富山県民福祉基

本計画に基づいて福祉を取りまく動向は、社会福祉制度の改革・地方分権の推進・少子高齢社会への対応に努めます。



計画の内容

- ・参加による「福祉の人づくり」
- ・福祉意識の醸成、人材の育成、福祉コミュニティの形成
- ・人にやさしい「福祉のまちづくり」
- ・バリアフリーの推進、就業支援
- ・社会参加
- ・安心できる「福祉のネットワークづくり」

利用者本位のサービスの提供・保健・医療・福祉の連携

地域総合福祉推進事業 ケアネ



ット活動——地区社会福祉協議会を拠点として活動

これまでの均一的なサービス提供が主流（ふれあい型）に加えて、これからは要支援者に適した個別支援サービスの提供（ケアネット型）を実施

住民の参加により地域で支え合い、住みなれた地域で安心して生活できるよう活動を進めたいものです。

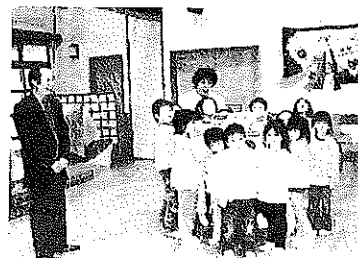
青山哲子記

高齢者歳末見舞

十二月下旬とはいえ大変暖かい午後、今年も南山見地区社会福祉協議会より歳末御見舞（七十五歳以上の一人暮らし老人と八十歳以上の高齢者世帯）として心ばかりのお菓子和手紙を添えて、ボランティアグループが各家を訪問し、本人に手渡しすることが出来ました。

その度に皆さん『有難い』『もったいない』と何度も心から自然に出してくる言葉。戦後の激動の混乱

保育園へ歳末見舞



年の瀬の十二月二十日、午後から小橋会長と役員二名で、南山見保育園を訪問しました。可愛い園児たちは、遊戯室に集まってお待ちかねでした。小橋会長から良い正月を迎えてください等の挨拶のあと年長組の子供達にお菓子箱を直接手渡ししました。四〇余名の園児たちはみんな笑顔で元気に「有難う」の返事が返ってきました。大和園長さんの御礼の言葉を頂き、また子供達からは、元氣とパワーをもらい園をあとにしました。

事務局

期、物不足の中で育ち、それを乗り越え今は多くの物に囲まれ自由のない時代です。

そして何でも当たり前と思う事が、感謝する心を忘れていくように思いました。

この時代の人は今は留守をしつかり守っておられる方が多く、皆様大変喜んでもらい、言葉と元氣をいただき恐縮しています。

皆さん健康に留意して未長く日々をすごして下さい。

双葉グループ長 前川達子記

南山見地区社協決算及び予算

収入の部			支出の部		
科目	19年決算額	20年予算額	科目	19年決算額	20年予算額
会費	154,500	154,500	会議費	27,485	32,000
補助金	851,000	851,000	事務費	47,165	55,000
寄付金	0	10,000	事業費	956,571	985,000
特別会費	27,500	25,000	負担金	15,353	25,000
雑収入	13,529	15,000	諸費	13,800	20,000
繰越金	211,378	197,533	予備費	0	136,000
			繰越金	197,533	0
計	1,257,907	1,253,033	計	1,257,907	1,253,033

平成20年度 南山見地区社協事業計画

福祉事業内訳 (前年度予算)	金額	摘 要
社会福祉活動事業 (305,000)	336,000 ^円	南砺市 高齢者サロン
① 広報「福祉のかけ橋」の発刊	105,000	年間3回発行
② 感謝激励		
(1) 高齢者サロンと敬老の集い	150,000	敬老会事業
(2) 歳末見舞	35,000	対象者 菓子箱等
③ 一人暮らし老人 友愛訪問	10,000	花鉢贈呈 (65歳以上)
④ 福祉活動推進費	5,000	展示パネル 地区文化祭費用
⑤ 福祉を耕す技能研修	1,000	
⑥ 保育所 老人 施設交流	10,000	保育所マーシ園歳末見舞等
⑦ 先進地視察事業	20,000	先進地福祉視察
地域総合福祉対策事業 (509,000)	524,000	地域活動推進事業 高齢者サロン
① ケアネット活動	20,000	ケアネット活動費
② 単身老人会食サービス	20,000	年間1回実施 (高齢者サロン世話方・ボランティア)
③ 緊急カード整備費	1,000	
④ 高齢者サロン育成費	60,000	@10,000×6単位 老人クラブ
⑤ 地域福祉サービス活動	5,000	食改補助
⑥ ボランティアもう一人運動	15,000	マーシ園作業手伝い・窓拭き
⑦ 環境美化活動推進費	5,000	緑化 花事業
⑧ 在宅介護者リフレッシュ研修	60,000	研修 その他
⑨ 三世代交流の集い	10,000	南山見公民館共催 分担金
⑩ ボランティア活動支援	28,000	活動支援4グループ @7,000
⑪ 高齢者サロン	300,000	高齢者サロン @50,000×6単位
小地域ふれあい交流事業 (130,000)	125,000	高齢者サロン・交通安全協会
① 交通安全支援事業	15,000	交通安全マスコット材料費等
② 八乙女福祉カレッジ		
(1) 福祉コース	65,000	県施設研修会
(2) 高齢者サロン世話方研修	15,000	高齢者サロン世話方会食交流会
(3) 講師派遣	30,000	高齢者サロン 6グループ×5,000円
合 計 (944,000)	985,000	

南砺市南山見地区社会福祉協議会 平成20年度 役員名簿

会 長	小橋外喜雄	市社協評議員
副会長	箭原健二郎	マーシ園理事長 市社協理事
常務理事	須川義孝	民生委員 市社協評議員
理 事	松井泰範	民生委員
"	前川 諭	
"	前川豊朔	
"	武田十四子	V青葉グループ長 食改グループ長
"	畠 和子	民生委員
"	滝田栄三	地区町内会長代表
"	滝田栄三	地区老連会長
"	沢田裕子	地区婦人会長
"	林 みつ子	V若葉グループ長
"	青山哲子	民生委員
"	武田圭子	Vサポーター
"	岩崎美津子	V知る葉グループ長
"	前川達子	V双葉グループ長
監 事	山本幸雄	
"	岩崎保子	母子寡婦福祉会
評議員	前川新吾	院瀬見第1町内会長
"	田中康司	院瀬見第2町内会長
"	吉田友治	院瀬見第3町内会長
"	青山 誠	院瀬見第4町内会長
"	須川久信	東城寺町内会長
"	山本静雄	清玄寺町内会長
"	箭原三郎	連代寺町内会長
"	江守 馨	志観寺町内会長
"	滝田栄三	谷町内会長
"	小橋昭夫	戸板町内会長
"	松井泰範	里領町内会長
"	山崎 豊	川原崎町内会長
"	村松慶孝	沖町内会長
"	小橋圀吉	南山見新町内会長
"	松長郁夫	遺族会
"	山口辰治	身体障害者協会
"	前川明洋	青少年育成市民会議
"	才川昌一	児童クラブ育成会長
"	武田秀和	男女共同参画推進員
"	徳成尚子	母親クラブ会長
"	斉藤俊枝	南山見保育園長
"	山田玲子	南山見保育園母の会
"	高瀬顕正	花と緑の銀行
"	豊川市雄	マーシ園長
"	武田東洋子	井波連合 ボランティア会長
参 与	高瀬顕正	南砺市南山見公民館長
"	澤田武夫	自治振興会長
"	才川昌一	南砺市市議会議員
顧 問	武田清信	前社会福祉協議会会長

平成20年度 南山見地区社協事業経過 (H19.12.20~20.4.30)

年月日	実施事業	場所
H19.12.20	歳末施設見舞い・歳末見舞い (保育園・80歳以上の高齢者)	地区内
H20.1.27	社協役員研修会・講師講演 尾崎雅之氏	ラフォーレ
2.2	高齢者サロン世話方、ボランティア合同研修会	南山見公民館
2.24	3世代交流の集いに参加協力	南山見公民館
3.7	四地区社協連絡会・新年度予算内示・ケアネット活動	福祉センター
3.8	在宅介護者リフレッシュ研修会 講師・荒田清香氏	ラフォーレ
3.11	ケアネットに関する懇談会 活動員参加	南山見公民館
3.19	合同役員会 定期総会対応	南山見公民館
3.21	老人クラブ執行部と社協執行部との合同役員会	南山見公民館
3.24	一人暮らし老人慰問 花鉢贈呈	地区内
4.5	地区社協総会議案書・事業、決算予算案について	南山見公民館
4.10	広報委員会	南山見公民館
4.15	監査会・役員会	南山見公民館
4.20	平成19年度 定期総会開催	南山見公民館

高齢福祉推進員

- | | | |
|-------|----|-----|
| 院瀬見1区 | 長田 | 綾子 |
| 院瀬見2区 | 田中 | 司嘉子 |
| 院瀬見3区 | 武田 | 康三 |
| 院瀬見4区 | 山本 | 三紋 |
| 東城寺 | 須川 | 久信 |
| 清玄寺 | 池田 | ゆり子 |
| 連代寺 | 山本 | 義秀 |
| 志観寺 | 藤井 | 昭夫 |
| 谷 | 高瀬 | 正典 |
| 戸板 | 高岩 | 和子 |
| 里領 | 崎田 | 幸枝 |
| 川原 | 成田 | 花子 |
| 南沖 | 吉田 | 慶子 |
| 南山見新 | | |

一人暮らしの方に 花鉢贈呈



肌寒い三月二十四日に、七十五歳以上の一人暮らし十一人の方々に、花鉢贈呈を役員三人で行いました。

「人に会うときは、春のように温かい心で」の思いで「今日はお元気でですか」と心ばかりの花鉢を渡し、お話をし「いつもいただいて有難うございます。大切に育てていきます」「これから健康で、生きがいをもち楽しく生きることが一番ですね」と言葉かわし、私達もなごやかな心で帰ってきました。

林みつ子記



今年もさる二月二十四日(日)公民館主催、地区社協、各種団体等の共催で行われ、今までの藁を使った藁の加工をやめ、昔盛んであった紙ヒコーク作り、

第19回

三世代交流の集い

色紙を使ったコマづくり、石臼できな粉づくり、餅つき体験の活動を全体で行うことにより、文化の伝承と、三世代及び南山見地区住民の交流を一層深めました。

紙ヒコーク機づくりは、空中への飛行くらべ、各自あげ方を工夫して飛ばしている姿はほんとに楽しそう。色紙を使ったコマづくりでは、コマが長く回っている競争、コマとコマとのぶつかり合いに、目を丸くして歓声をあげ、コマを回す手に力がある。

この地方の青大豆を使って、石臼できな粉づくりでは、石臼が重く、臼がうまく回らなく、「よいしょ」と掛け声、力をい



れた姿が愛らしい。大豆からきな粉が出来るのに驚いた子供もいた。お昼近くには、全員参加による餅つき交流会、きな粉餅、ゴマ餅など三世代の方々が一体となつて餅つき体験後、手作り昼食懇談会。お世話をし下さつた関係者方々、大変ご苦勞様でした。有難うございました。

赤・黄・ピンク・むらさきと、色どり豊かな草花や、木々が花を咲かせ楽しませてくれます。

編集後記



三〇〇年樹齢の院瀬見の宮様も、例年になく色が濃く、たくさんの花が付きとてもきれいでした。「宮様の花うらない」に風もなく雨も少なく終ればその年は豊作と伝えられています。田の植付も始まり、自然の恵みに生かされている事を自覚し、近隣声掛け合い、助け合つて感謝の日々を過ごしたいものです。 希望草

号数	第四五号
発行	平成二十年五月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社協

◎ 読んだら綴りましょう